

動物行動学 (C.ローレンツ)

ハチやアリの社会性 ← DNAが規定している



利己的遺伝子仮説(ドーキンス)

遺伝子のどの構造が生物の利己性を規定しているのか？



それがどのように動植物の行動に作用するのか？

等々 仮説というより思想のレベルか？

ウイルス進化説

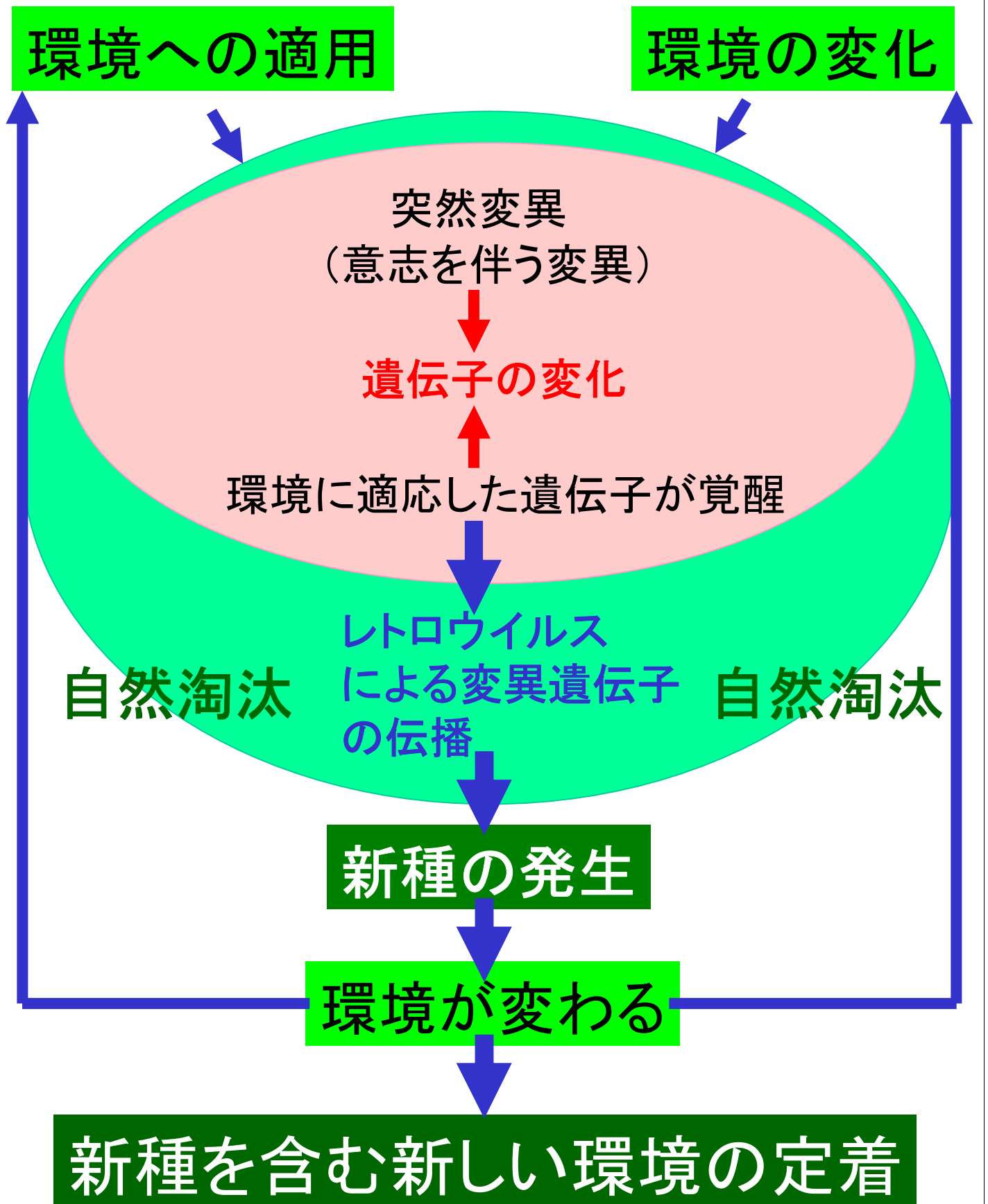
遺伝子組み換え技術でスーパーマウスやヌードマウスがつくられる。

レトロウイルス(RNAウイルス)により
外来遺伝子が細胞内に取り込まれる



遺伝子の種間水平移動が可能

進化のメカニズム(予想)



生物の進化と環境産業の進化

進化の特徴(まとめ)

環境産業への模倣

1. 「自然淘汰」

→ 「市場占有」

2. 「適者生存」

→ 「ニーズとの適合」

3. 「獲得形質の遺伝」

→ 「新製品の普及」

4. 「突然変異」

→ 「革新的技術の開発」

5. 「集団遺伝学」

→ 「小さな集団が有利」

6. 「細胞内共生」

→ 「産業間連携」

7. 「利己的遺伝子」

→ 「営利追求」

8. 「DNAと動植物の行動」

→ 「環境産業戦略の決定」

9. 「ウイルス進化説」

→ 「新技術の業種間共有」

環境循環産業の進化

